

# 新小岩北口 ReDESIGN 会議 まちづくりニュース

第2号

＜編集・発行 葛飾区都市整備部都市計画課＞

新小岩北口では、まちづくりの具体的な検討へ進むことを目的に、令和5年9月に「新小岩北口 ReDESIGN 会議（まちづくり検討準備組織）」を設立しました。

令和6年10月3日（木）に第3回を開催して、当地区の現況や課題、将来像やまちづくり基本方針をまとめ、具体的検討の基礎となる「新小岩北口まちづくり構想」を策定し、一歩前進いたしました。

本号では、令和6年11月5日（火）に実施した事例見学会（第4回新小岩北口 ReDESIGN 会議）の結果をご報告いたします。

## ■対象区域



## 事例見学会（第4回 新小岩北口 ReDESIGN 会議）を開催しました！

### 1. 四谷駅周辺地区事例見学会の開催概要

「新小岩北口まちづくり構想」の実現に向けて、まちづくり手法への理解を深めるため、事例見学会を行いました。

日時：令和6年11月5日（火）午後1時25分～3時55分

説明会場：コモレ四谷 スポーツスクエア R会議室

見学場所：①コモレ四谷（市街地再開発事業） ②三栄通り（道路空間の改善）（見学順） ③しんみち通り（一部制限が緩和となる街並み誘導型地区計画）

参加者：18名（加入件数：29件※令和6年11月5日時点）

### 2. 四谷駅周辺地区について



#### 四谷駅前地区（約2.6ha）

まちづくり手法：市街地再開発事業

四谷第三小学校の統廃合と財務省官舎の売却計画を契機として、まちづくりの検討が進められ、令和元年度に再開発ビル（コモレ四谷）が竣工。

#### 四谷一丁目北地区（約1.7ha）

まちづくり手法：街並み誘導型地区計画

しんみち通りにおいて快適な歩行空間の拡充を図るため、壁面の位置の制限など建替え時に守るべきルールとして平成25年に新宿区が地区計画を策定。

#### 三栄通り

まちづくり手法：道路空間の改善

快適な歩行空間の確保や良好な都市景観のため、無電柱化と合わせて歩道を拡幅。

事例見学会の主な内容と感想は裏面をご覧ください

### 3. 事例見学会の主な内容と感想

①新宿区より説明等



②コモレ四谷の見学



③防災設備の見学



④三栄通りの見学



⑤しんみち通りの見学



⑥見学後の感想の共有等



#### 事例見学会の主な感想

##### ● コモレ四谷（市街地再開発事業）

- ・パブリック空間の整備や防災設備（マンホールトイレなど）が備わっている点が参考になった。
- ・緑の多さや広場、歩行者空間の豊かさに驚いた。ただ、緑の維持管理が大変ではないかと気になった。
- ・新小岩で同様のパブリック空間を整備すると、ゴミ対策が必要になると感じた。
- ・小学校跡地などのまちづくりであるため、新小岩北口地区では同様の流れで進める事は困難であると思われるが、将来の街づくりのゴールをイメージすることができた。

##### ● 三栄通り（道路空間の改善）

- ・無電柱化に伴い、空を広く見ることができ、開放感があった。
- ・一方通行化や路上駐車スペースの確保の方法が参考になった。
- ・歩行者空間が広く、ゆとりをもって歩くことができた。
- ・道路の見通しがよく、運転者の視点からも安全になったのではないかと感じた。

##### ● しんみち通り（一部制限が緩和となる街並み誘導型地区計画）

- ・建て替わった建物が少なく地区計画の効果はわかりづらかったが、趣きがある通りだ。
- ・道路上に立て看板が多く設置されており、歩きづらかった。
- ・建物ごとに建替え時期が異なるので、全て拡幅された通りになるには時間を要すると感じた。
- ・地区計画でセットバックのルールづくりはされていたものの、個別での建替えが可能なため、通りの統一感を出すことはなかなか難しいと感じた。

#### <お問合せ>

（新小岩北口 ReDESIGN 会議事務局）

葛飾区 都市整備部 都市計画課 新小岩街づくり担当係 担当：田盛・松浦

〒124-8555 東京都葛飾区立石5-13-1

連絡先：03-5654-8331（直通） 03-3695-1111 内線（3452）

これまでの経緯は  
こちら



区ホームページ